

Mac OS X 10.11のEl Capitanの最適化とトラブルシューティング

- [エネルギーセーバーを最適化する](#)
- [Wi-Fiをオフにする](#)
- [最初にRavennaネットワークサービスの注文を設定する](#)
- [FileVault保護を無効にする](#)
- [Firewallを無効にする](#)
- [自動更新](#)
- [アプリのナップを無効にする](#)
- [緊急モーションセンサーを無効にする（ラップトップのみ、一部のモデルでは使用できない）](#)
- [自動グラフィックス切り替えを無効にする（ラップトップのみ、一部のモデルでは使用できない）](#)
- [ログイン項目を削除する](#)
- [スタートアップ項目を削除する](#)
- **エネルギーセーバーを最適化する**

この最適化により、システムリソースが解放され、コンピュータがスリープモードまたはスタンバイモードに移行することがなくなり、ソフトウェアやハードウェアによるオーディオドロップアウトが発生する可能性があります。

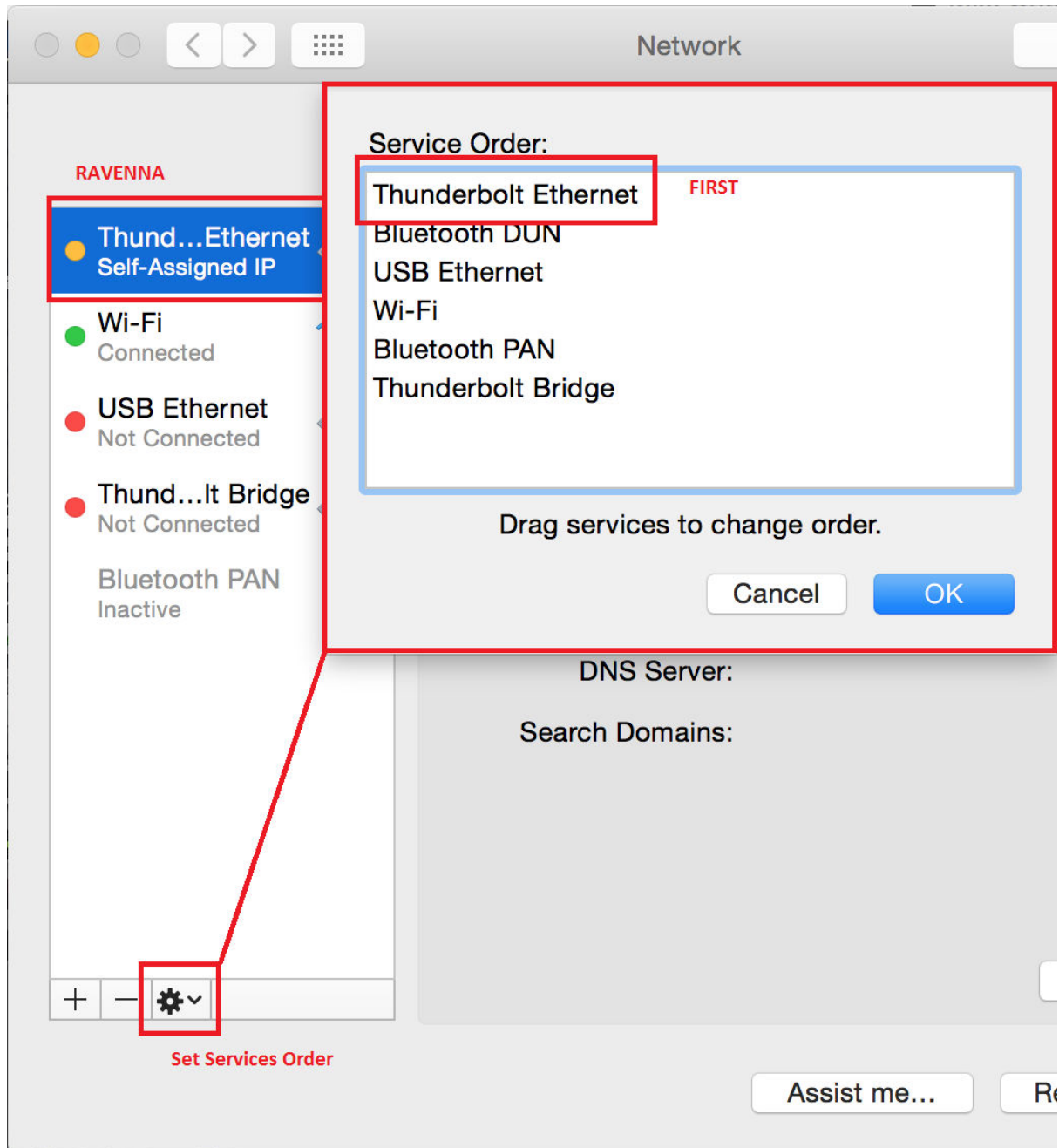
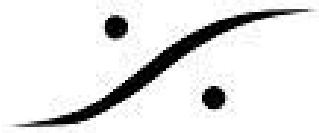
- システム環境設定を開きます。
- [省エネルギー]をクリックします。
- 次のいずれかを実行します（使用可能なオプションは、お使いのコンピュータのモデルによって異なります）。
 - 「コンピュータスリープ」スライダが「ありません」に設定されている場合は、
 - それ以外の場合は、「ディスプレイがオフのときにコンピュータが自動的にスリープしないようにする」というチェックボックスをオンにします。
- 「可能であればハードディスクをスリープ状態にする」というチェックボックスをオフにします。

● Wi-Fiをオフにする

お使いのコンピュータにBluetoothワイヤレスおよび/またはWi-Fi（AirPort）カードが装備されている場合は、DAWが正常に動作するためにはこれらを無効にする必要があります。

- システム環境設定を開きます。
- [ネットワーク]をクリックします。
- 左側のサイドバーで、Wi-Fiをクリックします。
- Wi-Fiをオフにするボタンをクリックします。

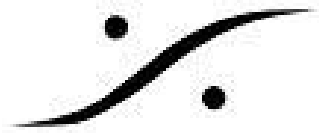
● 最初にRavennaネットワークサービスの注文を設定する



● FileVault保護を無効にする

この最適化により、ハードドライブをより効率的に動作させることができます。

- システム環境設定を開きます。
- [セキュリティとプライバシー]をクリックします。
- [FileVault]タブをクリックします。
- このウィンドウで、「FileVault保護はハードディスク上で（オン/オフ）です...」と記載されています。



- FileVaultがオンの場合は、[FileVaultをオフにする]ボタンをクリックします。

● Firewallを無効にする

この最適化により、ネットワークはより効率的に動作します。

- システム環境設定を開きます。
- [セキュリティとプライバシー]をクリックします。
- [ファイアウォール]タブをクリックします。
- このウィンドウで、「ファイアウォール：オン」という状態を見つけます。
- ファイアウォールがオンの場合は、[ファイアウォールを無効にする]ボタンをクリックします。

● 自動更新

Macソフトウェアを更新すると、DAWと競合することがあります。したがって、オペレーティングシステム内の自動更新機能を無効にすることをお勧めします。

必要なアップデートがある場合は、画面左上のアップルメニューをクリックし、ソフトウェアアップデートを選択してMacソフトウェアを手動でアップデートすることができます。

- システム環境設定を開きます。
- [App Store]をクリックします。
- [自動的に更新をチェックする]チェックボックスがオフになっていることを確認します。

● アプリのナップを無効にする

App Napは、コントロールサーフェス上のパラメータを変更するときに応答時間の遅延を引き起こすことによって、EuControlに悪影響を与える可能性があります。これは、表示されていないためOSがこのアプリケーションを「アイドル」と見なすためです。

Arist MixやS6などのEuConサーフェスを使用している場合は、App Napを無効にすることをお勧めします。

- アプリケーションフォルダに移動します。
- Euphonixフォルダに移動します。
- EuControlアプリケーションを右クリックまたはコントロール+クリックして情報を見るを選択します。
- [EuControl情報]ウィンドウの[一般]にApp Napを防止するオプションが表示されます。

● Spotlightインデックスを有効にする

DAWは、Workspaceデータベースの検索操作にSpotlightインデックスを使用します。したがって、Spotlightはすべてのマウントされたドライブにアクセスできることを推奨します。

これはヨセミテのデフォルトになりますが、Spotlightから何も隠されていないことを確認するには、以下の手順に従ってください：

- システム環境設定を開きます。
- [Spotlight]をクリックします。
- [プライバシー]タブをクリックします。
- このリストにドライブが表示されていないことを確認してください。それは空でなければなりません。
- いずれかのドライブが表示されている場合は、それぞれのドライブを強調表示し、リストの下のマイナス (-) ボタンをクリックして削除します。

Spotlightが有効になっていると、50分以上経過すると長い記録パス（50分以上）が記録を停止することがあります。長時間の録音セッションではSpotlightを無効にしてから、録音が終了したら再度有効にしてください。

`launchctl / Applications / Utilities / Terminal : sudo launchctl unload -w /System/Library/LaunchDaemons/com.apple.metadata.mds.plist`を使用してSpotlightを無効にする（これには管理者パスワードが必要です）

Spotlightを有効にして、`launchctl`を使用してそれを`launchd`にリロードします。`sudo launchctl load -w /System/Library/LaunchDaemons/com.apple.metadata.mds.plist`

● 緊急モーションセンサーを無効にする（ラップトップのみ、一部のモデルでは使用できない）

大音量の環境で録音している場合、この最適化によってSudden Motion Sensorが起動してエラーが発生しなくなります。

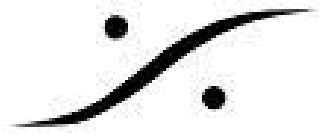
- デスクトップ上のMacintosh HDアイコンをダブルクリックします。（これは別の名前に変更した場合、システムドライブになります。）
- アプリケーションフォルダに移動します。
- 「ユーティリティ」フォルダに移動します。
- ターミナルをダブルクリックします。
- タイプ は`sudo pmset -a smsの0` とReturnキーを押します。（'0'を入力すると無効になります）
- プロンプトが表示されたら管理者に入ります。
- タイプ は`sudo pmset -g` これが適用されていることを確認します。

Sudden Motion Sensorを再度有効にするには：

- 上記の手順に従って、ターミナルに戻ります。
- タイプ は`sudo pmset -a smsの1` とReturnキーを押します。（'1'を入力すると再び有効になります）
- プロンプトが表示されたら管理者に入ります。
- タイプ は`sudo pmset -g` これが適用されていることを確認します。

● 自動グラフィックス切り替えを無効にする（ラップトップのみ、一部のモデルでは使用できない）

これにより、グラフィックスプロセッサ間でオペレーティングシステムが切り替わるのを防ぎ、エネルギーを節約し、再生または記録中にエラーを引き起こす可能性があります。



- システム環境設定を開きます。
- 省エネルギーに行く。
- 自動グラフィックス切り替えのチェックを外します。

● ログイン項目を削除する

ログイン項目は、ユーザーアカウントにログインすると自動的に起動するアプリケーションです。不要なログイン項目を削除して、DAWとの競合の可能性を減らします。

- システム環境設定を開きます。
- [ユーザーとグループ]をクリックします。
- 左側にログインしているアカウントを選択します。
- [ログイン項目]をクリックします。
- リストを一度に1つずつ選択し、リストの下にある「-」をクリックしてアイテムを削除します（ログイン時に絶対に必要としない限り）。

● スタートアップ項目を削除する

起動項目はログイン項目に似ていますが、使用されているユーザーアカウントに関係なく、コンピュータを最初に起動すると起動します。不要なスタートアップアイテムを削除するには

- あなたのMacintosh HDを開きます。
- Libraryフォルダに移動します。
- StartupItemsフォルダに移動します。
- 不要な項目を削除してください。
- 注：OSはこのフォルダ内の操作に依存していませんが、不明な起動項目の機能を再確認してから削除してください。重要な機能が失われていないことを確認してください。